

笑い・共感・感動



(左) 北海道地連のたたかいを報告する道東・斉藤代議員
(右) 三丹・明石代議員は「9の会」のランニングスタイルで発言

第64回 定期大会

国税労働組合運動60周年(2面に関連記事)の記念すべき年に、東京で期大会は、運動方針、財政方針、規約改正を満場一致で採択。新執行部(別掲)も選出し、活動する態勢が整った。

要求は渦まいていて 連帯したち向かおう

吉田代議員・千葉 佐藤代議員・青森 仲林代議員・新潟 高橋オブ・新潟

内部事務一元化や調査での尻叩きで、労働強化が強まっていることも討議された。

本部が提起した方針は今の情勢とかみ合う。労働強化を食い止めるための「職場アンケート」の全国的な取り組みと、11月に合理化対策会議を開催することも決めた。

年金・退職金削減阻止に向けて産別で署名に取り組み、憲法改悪反対の意見広告活動にも参加する。今年も意気盛ん!

北海道の人権侵害に対するたたかい、北陸の機関紙活動、憲法9条を守れとプリントしたランニングシャツを着用して走る活動など、みんなの頑張りは今年も健在だ。

新書記長 抱負を語る



金格差は広がりました。さらに成績主義の強化は職場に分断と混乱を招きます。

仕事では日曜日が奪われ、昼休みの休息時間は短縮されたのに、勤務時間は延長されました。内部事務一元化や確期中の巡回指導、全件入力でのとりをもつて仕事をする

ことができません。一方、異常なまでの公務員バッシングもあり、当局は「自己責任」とばかり何か起これば事務処理手順を一方的に変更し、現場に責任転嫁をおしつけています。

青年のみなさん、ゆっくりと落ちついて仕事ができ、覚えられますか。

ここ数年間で時間内人レク・48研修が奪われました。給料・一時金は引き下げられ、調整手当の廃止・地域給導入で賃

女性のみなさん、子育てと両立できる職場環境となつていきますか。

中高年のみなさん、誇りと希望をもって働くことができませんか。

行(二)職のみなさん、後補充がないまま劣悪な処遇となつてはいませんか。

生活と健康・権利、職場を守ります。

全国税 協議会、大会開く



挨拶を行う沖縄国公労全税支部・垣花讓二委員長

ナショナルセンターの違いを超えて協議会をつくる全国税と沖縄・全税支部は第23回の大会を開いた。共闘の発展と、共通課題である基地のない平和を築くための決議を採択した。

自公連立政権は、昨年の衆議院選挙で圧倒的過半数の議席を占めたことも背景に憲法改悪に向けた動きが強まっています。去る5月には、憲法改悪への布石となる国民投票法案を通常国会に提出し、衆議院で審議入りしています。

また、ポスト小泉が確実視されている安倍官房長官は、最近の講演の中で「次のリーダーは新しい憲法を政治スケージュールに乗せていくため、リーダーシップを発揮しなければならぬ」と述べ改憲への強い意欲を示しています。

このように改憲の狙いの本質は、戦争放棄をうたった第9条を改悪することによって、戦争のできる国づくりを目指すものに他なりません。

一方、米軍の再編戦略の中で、日米軍事同盟の強化、拡大が進められています。とりわけ、日本の米軍基地の75%が集中

来賓の方々 新役員紹介

国公労連・木下芳宣中央執行委員、全税関・河野正典中央執行委員長、沖縄国公労全税支部・垣花讓二委員長、全国税OB会・吉本貢(敬称略)

【中央執行委員長】岡田 俊明(東京南)

【副中央執行委員長】八代 司(東京東)

山口 潤一郎(千葉)

藤平 和良(東京東)

芦田 力(兵庫)

阿部 富次(埼玉)

【書記長】長谷川 健(南大阪)

【書記次長】山本 浩二(千葉)

【中央執行委員】中津 修(北海道南)

鈴木 仁(宮城)

中島 計衛(埼玉)

大野 互(埼玉)

川上 正二(埼玉)

水村 芳則(埼玉)

小田川 豊(東京中)

井ノ上 繁利(東京南)

蔵原 保一(東京東)

木村 和由(東京東)

豊田 啓子(三多摩)

一森 進治(神奈川)

岡沢 利昭(千葉)

西村 幸一(千葉)

倉屋 賢二(愛知)

澤田 孝司(富山)

上田 孝(大阪)



発行所
東京都千代田区霞ヶ関
財務ビル内(〒100-0013)
全国税労働組合
発行人 岡田 俊明
電話 (03) 3581-3678
FAX (03) 3507-0886
振替口座 00140-2-68514

“税務の職場”
何でも110番
zenkokuzei@aol.com

全国税は、職場で起こった問題を解決するため「税務の職場、何でも110番」を常時設置しています(電話とFAXは上記の番号までどうぞ)。

◇全国税ホームページ◇
<http://www.kokko-net.org/zenkokuzei>

憲法改悪に反対し、 沖縄の米軍基地の 撤去を求めるアピール



九月のある日のこと。子どもも連れの女性が来署した。子ども「暑いよー、暑いよー」。

「静かにして」と女性。「だって暑いんだもん」。光熱費20%削減の号令でエアコンをつけない時間が、署が増えている▼そればかりか個別エアコンを「故障中」と偽装表示し窓側の照明のスイッチを切る、階段の照明も消して薄暗い状態……。ムダを省くのは当然だが、必要な照度や温度は確保されなければならない。健康破壊や事故があつてからでは遅い▼「このままでは暖房費が出なくなる」などと言われるに及んでは、これって脅し……。

総務省指示を庁が、局が、署が職員に押しつけている。こうなると指示というよりはタレ流しではないか。



記念集會に出席された弾圧犠牲者、来賓のみなさん

国税労働組合運動60周年記念集會

ZAP2006 Since 1946

ハイライト

全国税は、現役とOBがスクラムをくみ、8月26日午後三時から「国税労働組合運動60周年記念集會」(於：東京・大森東急イン)を開催—現役86、OB133、友誼団体・個人32名の参加で会場は溢れた。

第1部は、①岡田俊明実行委員会代表・全国税中央執行委員長が開会挨拶を行い、②46名の弾圧犠牲者(免職者)の活動を顕彰—46名を代表して三浦誠元全財書記長が回顧と連帯の挨拶で応え、③国公労連・堀口委員長、不公平な税

制をただす会代表・北野弘久日大名誉教授、佐々木憲昭衆院議員から祝辞が述べられた。

第2部は、①吉本貢元全国税中央執行委員長の音頭で乾杯を行い、②「60周年記念DVD—たたかう全国税」上映、③祝辞、思い出、決意が語られ、④女性有志によるコーラス、全員合唱、⑤難波武久実行委員会代表・国税OB会全国協議会会長が開会挨拶を行い、3時間半におよぶ記念集會の幕を閉じた。

正義貫き 人として生きる道を探求

岡田委員長60年の歩み語り、決意こめて挨拶

歴史と伝統引き継ぎ 全国税大きくする

開会の冒頭、実行委員会を代表して挨拶にたった岡田委員長は、「1946(昭和21)年5月16日、箱根において全国財務職員労働組合(全財)が誕生、それから数えて60年を迎えた」こと、「60年の間には、運動の中で免職という厳しい処分により、職場を去らなければならなかった少なくない先輩がいる」と強調。「そうした

わが国初の全国組織の統一スト決行

その上で、「終戦直後の混乱の時期、沸き立つ



堀口国公労連委員長



北野日大名誉教授



佐々木衆議院議員

先輩に敬意を表し、その活動を顕彰する意味をこめ、記念集會に御招待した」と述べ、あわせて「志半ばで亡くなられ、または天寿を全うされた諸先輩に黙祷を捧げた」と呼びかけた。

合連合会に組合名称を変更、1958年の年の瀬に単一化して現在の全国税労働組合になった」と60年の歴史の最初の10年のあゆみを紹介した。40年超え、分裂と差別との闘争継続

続けて、「壮大な60年安保闘争の直後、全国税は国税庁当局による激しい分裂攻撃を受け、それとの長期のたたかいを余儀なくされ、分裂と差別とのたたかいは現在も継続し、その期間は優に40年を超え、「すでに、現職の組合員全員が、この分裂以降に加入、その多くが第二組合に在籍した経験をもち全国税への加入自体が壮絶なたたかいの結果であったと強調。苦しい時期が幾度もあったことにふれ、また、数名の組合員を例に挙げ、



挨拶する岡田俊明委員長

「全国税組合員一人ひとりが、自分の出世や栄達のため、職場の仲間を信

は少数に甘んじることなく、60年の歴史と伝統を引き継ぐ全国税労働組合を大きくするため奮闘する」と決意をのべ、挨拶を締めくくった。

「明日は我等の手の中に」の合唱が会場にとどろく。

(左) 会場にしみわたった女性有志によるコーラス

46名の弾圧犠牲者に敬意を表し、その活動を顕彰しました

免職年	氏名
1948	井上 正枝
"	徳島米三郎
"	岩上新一郎
"	品川 一登
"	三浦 誠甫
"	平石 茂雄
"	有賀 喜雄
1949	豊田 幸男
"	池田 良雄
"	黒崎 茂淳
"	山根 淳至
"	河本 鐵夫
"	渡部 清次
"	杉村 慶孝
"	高島 栄次
"	入江 望
"	北川 茂
1956	井上 富雄
1957	石田 通夫
"	坂根 寛
"	西川 実夫
"	熊澤 智康
"	松岡 高
"	高田 恒夫
1958	岡島 和男
"	春日 典英
"	中谷 昭三
"	石川 勇七
1959	毛受 博隆
"	中村 耕三
"	松井 英夫人
"	大石 哲人
"	山崎 淳明
"	森垣 静雄
"	河野 道夫
"	杉山 守保
"	金子 正昭
"	岡田 勇一
"	村上 博
"	伊藤 稲葉
"	宮崎 沼波
"	崎村 服部
1960	
1962	
1963	

吉本元全国税委員長の音頭で乾杯



レセプションのオーブニング—力強い津軽三味線の音が会場に響き渡る。現役・組合員OBに「60周年記念DVD

魅せる！「60年のあゆみ」ビデオ

—感嘆の声、歓声続いた30分—

を上映—その30分間、参加者の眼は大スクリーンに映し出される歴史のひとコマ、ワンシーンに釘付け—「若い心の組合員OBからもどよめきの声や歓声が上がリ、暗転の会場は熱気につつまれた。

その後、入江元全財書記長、久保近畿地連委員長、平野東京地連委員長の発言に共感と連帯の拍手が会場に轟いた。

女性有志によるコーラスに会場は一体となり、



開会挨拶を行う難波OB会会長

「明日は我等の手の中に」を全員合唱—最高潮に達したなか、実行委員会代表の難波O



制作された60周年記念DVD

